

Q. 着任以降の4カ月は

A. 直接お話するよう努めた



いわした たつ や
岩下 竜也 議員

IWASHITA Tatsuya

3月定例会

議案 PICKUP

一般質問

委員会報告

服部町長着任以降の4カ月に
対し町政運営や町長の言動
に疑問が呈されている。

町長は「このままでは豊山
はダメになってしまふ」と訴
え、改革に取り組む姿勢を示
され、町の再生に向けて立ち
上がったと認識している。一
方で、町民の皆さまのお声に
は「何がダメ」で、町長が「何
を再生」しているのかよく分
からないとの声もある。

町長着任後、初めて作られ
た令和7年度予算が上程され
た。この予算には、町長が公
約に掲げた「スカイプールの
再開」などの事業予算は、あ
げられなかった。町長は、学
校の建て替えは12年間休止、
逆にスカイプールは存続を表
明しているが「少子化が加速
している」という大きな変化
が起きている現状に鑑みれ
ば、私は、スカイプールでは
なく、子どもたちの教育環境
「学校」のあり方こそ、最優先
で検討していくべき課題だと
考える。

また、町長の言動は、4カ

月も経っているのに少しス
タートが遅く感じる。スカイ
プールをどうしていくのか。
4年間の任期中にすら実現は
難しいのではないか。今後、
町民の皆さまのお声を聞いて
再開を検討することのこた
だ、再開する、しないを決断
するのは、町民ではなく、リ
ーダーである「町長ご自身」だ
と思う。学校の改修・建て替
えは、以前の町長時代から、
ご自身がその方針で進めて来
られた経緯もあり、町長自ら
の方針を変えるのであれば、
まずは、議会や町民の皆さま
にしっかりとその理由を説明
し、理解を得て進めていくべ
きではないか。

また、令和7年度予算には、

町長が掲げている「スカイ
プール再開」以外にも、公約
がほとんど盛り込まれてな
い。私は、町民の皆さまに「や
る」と約束されたことは、ひ
たすら実現に向けスピード感
をもって行動に移していくの
が、首長として「あるべき姿」
だと思ふ。そして、予算がな

くても、お金をかけなくても、
仕事のやり方や職員の意識を
変えることはできると考えて
いる。私は「豊山を良くした
い」との思いから質問をする。

町長着任以降の4カ月の
間「とよま再生」のた
め、どのような取り組みを進
めたのか。

町長
さまざまな課題の解決に
向け、職員が日々奔走してい
る話を聞くうちに、改めて身
の引き締まる思いである。こ
うした厳しい状況が続くな
か、長期的な財政見通しをす
べての職員が認識し、常にコ
スト意識を持つだけでなく、
より積極的な財源確保の推進
に取り組んだ。

町長
令和7年度予算にスカイ
プール再開の予算がない
のはなぜか。

町長
令和7年度当初予算の査
定時に、8年度中の再開に向
け準備を進めるよう指示した。

町長着任以降の4カ月の
間、町民の声を聞くため
に、どのような取り組みを進
めたのか。

町長
できる限り町民の皆さま
と直接お話するよう努めた。

町長
中学校建て替えを12年休
止し、スカイプール存続
を優先しようとするその理由
を伺う。

町長
財政的に厳しいものがある。
今後を見据えて計画を進
める。

(2) 学習環境の整備・充実

現 状・課 題	◆小中学校は築年数が60年以上経過した校舎もあり、老朽化対策や多様な児童生徒へ配慮したバリアフリー設備が必要です。 ◆児童生徒がのびのびと学習ができる環境の整備が求められています。
施策の展開方向	①老朽化している学校施設について、計画的に維持管理・更新を進めます。 ②児童生徒がより安全で快適に学べる学習環境を確保します。
主 な 事 業	学校施設整備事業 / 教員の働き方改革の推進事業

服部町長が新たに策定した
総合計画後期基本計画